

京都大学女性研究者支援センター「性差の科学」研究会

# 脳の性差

講師 功刀由紀子(愛知大学教授)

日時 2008年2月9日(土) 1時30分~3時30分

場所 京大会館210号室

性差が生得的か社会的かの議論において、脳の性差は大変興味深い話題である。

脳の性差とは何か? 構造、機能、認知機能の性差、さらには女性脳と男性脳の存在とその分化メカニズムなど、多数の情報に氾濫している。一方、脳の重さや体積の相違が、性差も含めた人間の価値付けに利用されたり、政治的に悪用された歴史も存在する。

今回の研究会では、昨年9月の“性差科学の最前線”シンポジウムで紹介された事例も含め、脳の性差について考える。

会場案内図



どなたでもご参加いただけます。参加ご希望の方は、2月7日までにお申込みください。また、参加中お子さまの保育(3か月から小学校3年まで、無料)をご希望の方は、2月1日までにお申込みください。

申込先：京都大学女性研究者支援センター 電話：075-753-2437  
メール：w-shien@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

共催：愛知大学「リーダーシップ研究会」/女性研究者の会・京都